

2024

人権啓発受賞作品集



人は誰でも自分らしく、そして幸せに生活するという基本的な権利を、生まれたときからもっています。この権利を「人権」といいます。

熊本市は、身近な生活の中で「互いに認め支えあい、だれもが平等に参画できる社会の実現」を目指しています。

毎年、熊本市人権啓発市民協議会と熊本市・熊本市教育委員会では、人権啓発作品を募集しています。

今年度は、絵、ポスター、詩、標語、川柳などに、園、小・中学校の部で2,367点、一般で1,367点の力作が寄せられました。

ここに、その中から最優秀賞、優秀賞、特別賞に選ばれた作品と、入選された方のお名前を紹介いたします。

目次

絵・ポスターの部	●小学校1・2年生	2
	●小学校3・4年生	3
	●小学校5・6年生	4
	●中学校1・2年生	5
	●中学校3年生	6
	●一般	7
絵手紙の部	●一般	8
詩の部	●小学校1年生	9
	●小学校2年生	10
	●小学校3年生	11
	●小学校4年生	12
	●小学校5年生	13
	●小学校6年生	14
	●中学校1年生	15
	●中学校2年生	16
	●中学校3年生	17
短いメッセージの部	●小学校1・2年生	18
	●小学校3・4年生	19
	●小学校5・6年生	20
	●中学校1・2年生	21
	●中学校3年生	22
標語の部	●一般	23
川柳・肥後狂句の部	●一般	24
詩・メッセージの部	●一般	25
ねえねえ先生	●保育園・幼稚園特別賞	26

最優秀賞



春竹小学校 2年 船津 綾斗 さん

最優秀賞



白山小学校 1年 こが みずき さん

優秀賞



城東小学校 2年 すえつぐ つねあき さん

優秀賞



古町小学校 1年 よしさと たくまる さん

優秀賞



田迎南小学校 2年 星原 咲花 さん

優秀賞



田迎南小学校 1年 さわむら そうたろう さん

入選

- 小2 北部東小学校 中村 結 さん
- 小2 春竹小学校 上川 しおり さん
- 小2 北部東小学校 佐土原 侑希 さん

- 小1 楠小学校 きむら とうま さん
- 小1 田原小学校 でぐち いぶき さん
- 小1 田迎南小学校 かたやま しんいち さん

最優秀賞



白川小学校 4年 村上 正幸 さん

最優秀賞



秋津小学校 3年 二羽 優里花 さん

優秀賞



池田小学校 4年 武藤 さくら さん

優秀賞



春日小学校 3年 假屋 季希 さん

優秀賞



尾ノ上小学校 4年 嘉悦 智希 さん

優秀賞



壺川小学校 3年 福井 遥珂 さん

入選

- 小4 城南小学校 春澤 茉依 さん
- 小4 清水小学校 中村 心乃華 さん
- 小4 高橋小学校 岩尾 かしわ さん

- 小3 白山小学校 永野 あいり さん
- 小3 白山小学校 中村 珂菜 さん
- 小3 健軍小学校 福田 雪乃 さん



富合小学校 6年 鬼塚 友鈴奈 さん



帶山西小学校 5年 木山 そら さん



帶山西小学校 6年 古閑 幸敏 さん



白山小学校 5年 河島 花 さん



白川小学校 6年 佐藤 琥太郎 さん



桜井小学校 5年 池田 友綺彩 さん



- 小6 龍田西小学校 掃本 萌 さん
- 小6 川上小学校 梅田 幸空 さん
- 小6 力合小学校 西村 和佑美 さん
- 小5 帶山西小学校 遠山 向日葵 さん
- 小5 東町小学校 本田 芽亜莉 さん
- 小5 力合小学校 中村 日菜 さん



武蔵中学校 2年 安田 優花 さん



湖東中学校 1年 秋月 里心 さん



託麻中学校 2年 渡邊 結衣 さん



湖東中学校 1年 田邊 結愛 さん



芳野中学校 2年 増田 ひなた さん



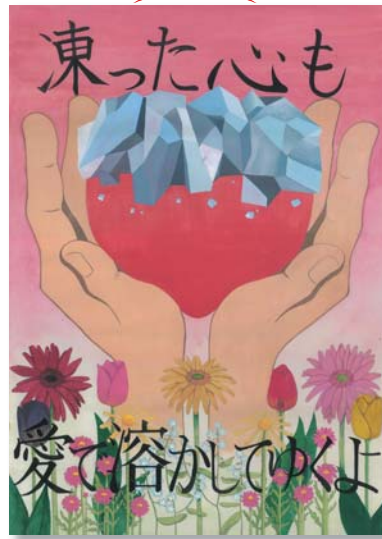
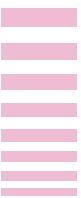
錦ヶ丘中学校 1年 菅 帆希 さん

中学校一・二年生



- 中2 託麻中学校 清田 光結 さん
- 中2 武蔵中学校 山崎 翔海 さん
- 中2 鮑田中学校 大島 愛輝 さん

- 中1 託麻中学校 河野 楓果 さん
- 中1 錦ヶ丘中学校 須崎 ひなの さん
- 中1 錦ヶ丘中学校 坂井 美月 さん



龍田中学校 3年 小田 愛莉 さん



湖東中学校 3年 川瀬 陽一 さん



湖東中学校 3年 氏福 深友紀 さん



- 中3 出水中学校 岡村 心花 さん
- 中3 出水中学校 内田 遥 さん
- 中3 湖東中学校 稲塚 詩 さん



尚綱高等学校 1年 中村 芭那 さん



中川 幸恵 さん



尚綱高等学校 1年 吉田 心結 さん



尚綱高等学校 1年 池田 忍ん さん



伊藤 春美 さん



松永 晴美 さん

一般



坂本のり子 さん



矢野 京子 さん



あたらしいかぞく

鮑田南小学校 一年 まつの つむぎさん

もうすぐかぞくがふえるよ

おしごとでいないパパのぶんまで

いもうととおてつだいを

がんばるね

はやくあいたいな

まってるよ



ありがとうがいっぱい

秋津小学校 一年にしまりおなさん

いつもやさしくしてくれて

ありがとう

いつもあそんでくれて

ありがとう

いつもいっしょにかえってくれて

ありがとう

ありがとうっていったら

うれしいな

ありがとうっていわれたら

うれしいな

ありがとうがいっぱい

うれしいな



うれしかった

川口小学校 一年 ゆじ ひなさん

かたかな どうかくのかな

こまったなあ

「こうかくんだよ」

と、おしえてくれた

「ありがとう」

といたら、

「いいよ」

とってくれた



- 小1 健軍小学校 本田 彩貴 さん
- 小1 田迎南小学校 山本 湊斗 さん
- 小1 白川小学校 くぬぎ しほ さん



学校たんけん

壺川小学校 二年 那加野 果歩さん

学校たんけん

一年生をあんないしたよ

はじめはドキドキしたけど

だんだんなれてきたよ

一年生が

「楽しかった。ありがとう」

と言ってくれてうれしかった

いっしょにえもかいたよ

わたしは二年生のおねえさん

一年生のお手本になりたいな



ごめん

田原小学校 二年 ほり そうたさん

けんかをしちゃった

あやまりたくない

あやまろう

まよっている

友だちが

ごめん

といてくれた

ぼくも

ごめん

なかなおり



いつも、いつも

楠小学校 二年 福島 はるきさん

いつも、

いっしょに学校に行ってくれて

ありがとう

いつも、

話をしてくれてありがとう

いつも、

あそんでくれてありがとう

いつも、いつも、

いっしょにいてくれてありがとう

また、いっしょにいようね

また、いっしょにあそぼうね

いつも、きみは、やさしいね

ぼくも、やさしくするね



- 小2 川上小学校 小倉 浩士朗 さん
- 小2 楠小学校 庄島 翼 さん
- 小2 本荘小学校 山下 璃央 さん

小学校二年生



あのこといると

力合西小学校 三年 平瀬 優奈さん

あのこといると 会話がはずんで
 あのこといると 楽しくなれて
 あのこといると 何でも話せて
 あのこといると えがおになれて
 あのこといると
 何でもチャレンジしたくなる
 みんなといると いいこといっぱい



ピカピカ光る車いす

吉松小学校 三年 高田 彩乃さん

わたしの弟は車いすのっているよ
 タイヤがうごくピカピカ光る
 花火みたい
 手でタイヤをまわす
 くるくるくる
 車いすがあれば
 すきなところへ行ける
 弟は、とても楽しそう
 「キャハハ」とわらうよ
 来年は、一年生
 いっしょに行けるといいな



やさしいえがお

託麻南小学校 三年 野なか まなさん

地いきの人が
 「おはよう」
 とやさしいえがお
 私も
 「おはようございます」
 とやさしいえがお
 家族が
 「おかえり」
 とやさしいえがお
 私も
 「ただいま」
 とやさしいえがお
 一人一人がやさしいえがお
 私もいっしょにやさしいえがお



- 小3 託麻南小学校 福田 ゆうと さん
- 小3 託麻原小学校 田代 時葉 さん
- 小3 武蔵小学校 岡本 幸依 さん



友達

山ノ内小学校 四年 松木 かななさん

悲しい時、横に友達がいる
 なぐさめてくれる
 悔しい時、横に友達がいる
 一緒に悔しがってくれる
 楽しい時、横に友達がいる
 一緒に楽しんでくれる
 嬉しい時、横に友達がいる
 一緒に嬉しがってくれる
 いつも横に友達がいる
 友達を見るだけで気分が上がる
 わたしもそうなるのかな



あいさつ

川上小学校 四年 小倉 彩葉さん

教室のドアをあけて
 「おはよう」と言うと
 「おはよう」と返ってきた
 すぐくうれしかった
 私も次 ドアがあいたら
 大きな声と笑顔で
 「おはよう」と言おう
 すてきなバトンをつなげよう



ぼくのクラスは全員ヒーロー

白川小学校 四年 荒口 陽哉さん

ぼくのクラスは一人一人個性があつて
 全員がヒーローだ
 男の子女の子関係なくみんな友達
 みんな仲間
 団結力があるから なにがあつても
 かい決できるよ
 「大丈夫!!」
 先生はいつもニコニコやさしくて
 ぼく達を見守ってくれているから
 「大丈夫!!」
 ぼくもみんなの力になるよ
 最高の一年間にしよう!!



- 小4 砂取小学校 木下 綾乃 さん
- 小4 託麻原小学校 榮田 悠里 さん
- 小4 本荘小学校 早川 愛叶 さん



人生いち うれしかった日

東町小学校 五年 松永 絢弥さん

三月四日 わたしのたん生
初めて 交りゆう学級に行けた

友達の手のトンネルをくぐった
出たら くす玉がわれた
びっくりした
たくさんの紙ふぶき

「おたん生日おめでとう」の声
お手紙やおり紙のプレゼント
みんなから
十才をおいわいしてもらって
人生いち うれしかった
ぜーんぶ わすれないよ
病気がなおったら
みんなと同じようになりたいな



転校生と遊べたよ

楠小学校 五年 野口 愛叶さん

転校生が来た
台わんから来た子だった
日本語が話せないけど

中国語は話せるんだって
すごいなあと思った
その子と一緒に遊びたい
昼休み
翻訳アプリを使って
みんなで遊んだ
その子もニコニコだった
また一緒に遊びたいな



いつものささいな会話

桜木小学校 五年 山口 架海さん

「いってきます」
と、お姉ちゃんの声
「いってらっしゃい」
と、料理中のお母さんの声

いつもの短い二人の会話
この短い会話を聞いていると
少し落ちつく 私の心
次は私がお母さんに
元気な明るい声で
「いってきます」



- 小5 若葉小学校 安藤 心萌 さん
- 小5 植木小学校 高田 愉菜 さん
- 小5 川尻小学校 東郷 静加 さん



みんなのいいところ

城東小学校 六年 町野 貴和子さん

だれにでもやさしいところ
たよりになるところ

気持ちをちゃんと伝えられるところ
みんなのいいところ みつけたよ

私のいいところはどこだろう

お母さんに聞いてみた

「お友だちのいいところを

みつけられるところ！」

そっか

ありがとう



手をつなぐ

出水南小学校 六年 廣田 里子さん

同じ町内の二年生の友達は

いつも手を繋いで一緒に帰ってくれる。

繋いだ手は、私より少し小さくて

温かい。いつもたわいもない話をしながら
歩く。

一緒に帰ることができない日は少し悲し

そうな顔をしていて、見えて私も悲しい。

一緒に帰ることができるとても

うれしそうで、見えて私もうれしい。

次はいつ一緒に帰ることができかな。

あの少し小さくて温かい手が待ち

遠しい。



町の工夫

出水南小学校 六年 上高原 加奈子さん

町には工夫があふれている

ほら ここにも あそこにも

自動ドア

点字ブロック

スロープ

音で知らせる信号機

工夫のおかげで

どんな人でも

安心して自分らしく

暮らしていける

今日もあちこちで

町の人々の思いやりが

だれかの役に立っている



- 小6 尾ノ上小学校 佐野 帆南 さん
- 小6 植木小学校 高木 花絆 さん
- 小6 桜木小学校 廣瀬 舜一 さん



大丈夫 一人じゃない

東町中学校 一年 長田 葵さん

一人の毎日 行きたくない

学校なんて

でも頑張っ行ってみた

仲良し友達が

となりに何も言わず座ってくれた

安心した

私を救ってくれた言葉 それは

「大丈夫一人じゃない、

たよって 周りの人を」

新たな一歩 ふみ出せた



違う

富合中学校 一年 田中 千陽さん

違うって嫌い

自分が正しくないから

違うって嫌い

仲良くできないから

違うって好き

いろんな見方ができるから

違うって好き

嫌いを好きにできるから

みんな考え方見方 違うね



君の存在

北部中学校 一年 池田 菜那さん

「優しいね」

「面白いね」

「上手だね」

「頑張ってるね」

「最高だね」

そう言う君が一緒にいるから毎日幸せだ

そして

こんな素敵な言葉を使う君こそが

「最高だよ」



- 中1 楠中学校 上田 茉莉江 さん
- 中1 五霊中学校 竹下 咲希 さん
- 中1 文徳中学校 中村 岳史郎 さん



いつもの友だちじゃないから

城南中学校 二年 後藤 日和さん

友だちっていいね

私が嫌いな勉強も 学校も

友だちといると日々が楽しい

家族に相談できないことがあっても

友だちになら相談できることだってある

でもさ いつものメンバーで

毎日毎日一緒にいるのも楽しいけどさ

この世界には何億人と人がいて

私がちっほけな世界で楽しんでも

周りにはもつといろんな考えの人がいる

いつもの友だちじゃないから

楽しめることもあるよね



スタート

城南中学校 二年 田端 ひまりさん

「おはよう」

最近は何も言わなくても伝わる

雰囲気だけで済ませた

何も言わなくても伝わる友達は

仲がいいって言うけれど 挨拶は

何か違う気がした

言い忘れた大切な言葉を

戻ってこない日をいい自分で

スタートできるように言ってみた

やっとスタートできた気がしたよ



自分を信じて

楠中学校 二年 柿原 向玖さん

人に笑われたって

自分を信じて

生きていくんだ

泣いたっていいんだ

でも

自分に嘘だけはついたら

だめなんだ

自分が好きな物を

否定されたって

自分を信じて

生きていくんだ



- 中2 河内中学校 下田 峻平 さん
- 中2 五霊中学校 菊川 彩奈 さん
- 中2 文徳中学校 田川 凜穂 さん



成長

五霊中学校 三年 松永 芽生さん

友達は何でも知っているわけじゃない
自分のことを知っているわけじゃない
自分から言わないと気持ちには伝わらない
言葉を伝えることは
自分の成長につながる
新たな一歩
踏み出すのもいいかも



勇気

楠中学校 三年 中島 咲耶さん

話したいことはあるのに
なかなか話しかけられない
私は勇気がないから
諦めてしまう

でも君は話しかけてくれる
一緒に笑ってくれる

それが毎日じゃなくても
こころがふわつとなる

一年たったら卒業だけど
もつと沢山話したいな



ちがひ

白川中学校 三年 工藤 樹里さん

あなたがその言葉を言ったとき
あの子はどんな気持ちだったろう
あなたが言われてもいい言葉
果たして

あの子は傷つかなかったのだろうか？
ひとはそれぞれ感情があつて
いろんなことをそれぞれ感じてる
でもしも
そんなそれぞれの感情が

あなたのうれしいが
あの子のかなしいだったら？
ほかの人の感情は

ぜんぶわかるわけじゃない
だからこそ
そんなちがひをみつけない



- 中3 城南中学校 東郷 楓歌 さん
- 中3 江南中学校 泉 美菜子 さん
- 中3 河内中学校 中村 添佳 さん



ぼくは たからもの
みんな だれかの たからもの

出水南小学校 一年 たのうえ せいたさん



いつも あそんでくれて ありがとうね
またあした あえるといいね すぐたのしみ

大江小学校 一年 あおき みさきさん



なかに きょうしつにいけたよ
みんながにこにこで あいさつしてくれたから

託麻東小学校 一年 はせべ ひかりさん



いっしょに 水やり行ってくれて ありがとう
オクラのなえが 大きくなったよ

大江小学校 二年 馬場 杏佳さん



ともだちと あそんでいるのが いちばんすき
だって やさしくしてくれるから

大江小学校 二年 ツエルメグ オユーさん



やさしいことばを 言われたよ
心に太ようが 出たみたい ぱつと晴れたよ

託麻南小学校 二年 松岡 ゆまさん



- 小2 若葉小学校 高野 希帆 さん
- 小2 帯山西小学校 山内 花菜 さん
- 小2 高平台小学校 荒木 麻詩 さん
- 小1 川口小学校 さかい たくみ さん
- 小1 桜木小学校 村田 だいち さん
- 小1 託麻原小学校 三井 優依 さん



退院して久しぶりに 学校に行ったら
友達が大きな声で 名前をよんでくれたよ

大江小学校 三年 高宗 煌玄さん



「ありがとう」 心がふわふわ いい気持ち
こんな言葉で いっぱいになあれ

山ノ内小学校 四年 森本 祥太さん



「心と体、命を大事にしよう」
私の家ぞくの ルールだよ いっしょに 守ろう

田迎南小学校 三年 宮崎 葵奈さん



「ありがとう」 心が開く その言葉
しっかり言葉で 伝えよう

田迎南小学校 四年 本田 千紗さん



家族のあいさつ 大好き いつも心が ポカポカ
毎日 あたたかいあいさつ ありがとう

託麻原小学校 三年 稲内 菜乃さん



思いやりのところで ぱあっと笑顔の花が咲くよ
それでいつのまにか 笑顔の花畑

帯山小学校 四年 石坂 咲久さん



- | | |
|---------------------|---------------------|
| ●小4 桜木小学校 永住 丈汰郎 さん | ●小3 長嶺小学校 小濱 将理 さん |
| ●小4 健軍小学校 渡邊 壮 さん | ●小3 高平台小学校 河崎 花 さん |
| ●小4 桜木小学校 久保田 優奈 さん | ●小3 北部東小学校 岸川 六花 さん |



「ごめんね」って いい言葉だよね
ゆるしあえるって いいことだよね

川尻小学校 五年 寒川 結莉菜さん



SNSで書いたその言葉
自分に向かって 言えますか

麻生田小学校 五年 樗木 聖衣愛さん



ありがとう 言われたときに気付くんだ
とっても「すてき」な 言葉だなあ

城南小学校 五年 橋本 樹さん



十人十色 いらない色はない
みんな合わせて 個性豊かな 輝く虹にする

出水南小学校 六年 松岡 柗さん



嫌なことがあった次の日は 必ずいい事があるよ
母の言葉に何度も救われた

出水小学校 六年 山口 拓真さん



「おはよう」と あいさつを交わす それだけで
自分の心も 相手の心も 晴れになる

健軍小学校 六年 渡邊 敬さん



- | | | | | | |
|-----|--------|----------|-----|-------|-----------|
| ●小6 | 桜木小学校 | 相馬 悠人 さん | ●小5 | 大江小学校 | 笹原 万愛 さん |
| ●小6 | 出水南小学校 | 黒川 結仁 さん | ●小5 | 田原小学校 | 牧野 杏里 さん |
| ●小6 | 楡木小学校 | 梅原 陽愛 さん | ●小5 | 富合小学校 | 那良 優莉菜 さん |



二人だと 悲しき半分 うれしき二倍 とかいうけれど
君といると うれしき千倍だよ

東町中学校 一年 甲斐 真一郎さん



泣いてもいいってその一言で がまんしてた いやなこと
全部話せたよ ありがとう

湖東中学校 二年 木原 遼さん



私の車いすをおしてくれて ありがとう
とってもうれしきもちに なりました

湖東中学校 一年 桃原 寛子さん



いつも 笑顔にしてくれて ありがとう
みんなのおかげで 月曜日が好きになったよ

湖東中学校 二年 那須 湊さん



休んだ次の日 扉を開けると
「待ってたよ」 その一言が 温かかった

江南中学校 一年 堀澤 千紘さん



君と居ると おはようから
さようならまでが あつというまだよ

白川中学校 二年 足立 優伸さん



- 中2 託麻中学校 宮本 彩陽華 さん
- 中2 楠中学校 萩崎 智世 さん
- 中2 龍田中学校 永野 京真 さん
- 中1 白川中学校 小堀 慶悟 さん
- 中1 富合中学校 緒方 友美 さん
- 中1 五霊中学校 上野 唯 さん



「僕」には 何故かできないことが
「僕たち」だったら できるかも

力合中学校 三年 白河 崇さん



「また明日」
それが明日のアラーム音

龍田中学校 三年 北村 誠さん



認めてもらえるって こんなにうれしい事なんだ
おもわず笑顔になっちゃう

湖東中学校 三年 松下 奈央さん



- 中3 託麻中学校 坂本 七海 さん
- 中3 託麻中学校 西野 花道 さん
- 中3 北部中学校 水上 心温 さん



ありのまま
それが一番
すてきだよ

松田 忠二さん



少しの勇氣
広がるあなたの世界

文徳高等学校 一年 原田 花菜美さん



大丈夫？
みんながいるから
大丈夫！

瀬本 早苗さん



どうしたの？
気づける心
育てよう

熊本県立盲学校高等部 二年 川端 愛莉さん

川柳



その言葉 希望へ変わる 素敵だよ

千原台高等学校 一年 中野 太誠さん



ナイフより 鋭くささる 言葉の矢

文徳高等学校 一年 上戸 朱織さん



ありがとう たった5文字で にっこにこ

山本 由希子さん



人権は 誰しものがもつ 宝物

文徳高等学校 一年 松田 涼花さん

肥後狂句



そらア良か 感謝の気持ち 行動に

文徳高等学校 一年 右田 恵資さん



おもしろか その一言が うれしいの

千原台高等学校 一年 稲葉 凜さん



おもしろか 学び直して 友も増え

西山 りんごさん



そらア良か その日のうちに 仲直り

中村 勝子さん



そらア良か 違う価値観 認め合う

吉村 尚貴さん



新しい日々

橋本 麻美さん

お隣さんが引越してきた
 外国からやってきたご家族
 聞き慣れない言葉たち
 わからないけど笑顔は一緒
 コンニチハ
 オハヨウ、ゴザイマス
 いつもの言葉が新鮮になる
 キッチン窓から
 わたしの知らない料理の香り
 新しい日々が
 始まるような不思議な香り
 ニーハオ
 シエイシエイ
 言い慣れない言葉たちが
 わたしの暮らしにやってきた
 彼らの新しい日々は
 わたしたちにも新しい日々
 みんなで作っていく
 わたしたちの素晴らしい日々



前向きに

熊本信愛女学院高等学校 二年

長通 ひなたさん

私は誕生日がきたら17歳になる。
 もう17歳、まだ17歳。
 17年間生きてきて
 自分のことが嫌いになるときもあつた
 でも、自分は自分
 みんな自分にしかない良さがある
 そう思わせてくれた母に感謝。
 いつだって背中を押してくれた母に感謝。
 私はこれから先も
 前向きに生きていきたい
 世界でたった一人の母へ
 産んでくれてありがとう



大切なあなたへ

小澤 聖奈さん

あの時、辛かったなあ
 学生時代をふと思い出す
 もっと、ああしとけばよかった
 こうしておけばよかったのかなって
 思うこともあるけど
 あの時は辛くてなにもできなかった
 なんでもマイナスに考えて
 私なんか…って思っていた学生時代
 たくさん泣いていた学生時代…
 そんな私もあつという間に大人になり
 母になった
 そして世界で一番大切な宝物ができた
 私の生きる意味ができた
 もし、この先
 私の学生時代のときのようにならなければ
 なんと声をかけようか。いつも考える。
 どんな言葉がいいのか正解は分からないけど
 まずは一番に伝えよう
 「あなたの一番の味方だよ」
 「生まれてきてくれてありがとう」

「ねえねえ先生」特別賞

碩台幼稚園

4月に入園した、インドネシアから来たさりさん。いつもさりさんのことを気遣い、そばにいてくれる年長兄のあぐんさん。

ある日、あぐんさんが友達とけんかをして石山のトンネルで泣いていた。

それを見たさりさんは、自分が知っている日本語を一生懸命に思い出して「先生、先生、あぐんさん。」
「見て。」

「さりちゃん、あぐんさん、しんぱい。」と悲しそうな表情で手を引いて、知らせてきた。

(年少 なでしこ組)

※文中の子どもの名前はすべて仮名

一新幼稚園

リレーをして負けてしまったさとしさん。涙を流して泣いていた。

それを見ていたまりさんが「次頑張ろう。」と、声をかけると「勝ちたかった。」と再び泣き出した。

すると、まりさんが「さとしさんの好きな歌を歌おう。」と言って歌い始めた。

それを見たさとしさんは、にっこり笑って一緒に歌い始めた。

(年長 ふじ組)

※文中の子どもの名前はすべて仮名

隈庄幼稚園

オシロイバナの種を集めていたけんたさんとゆうなさん。ゆうなさんがあまり種を見つけることができず落ち込んでいるとけんたさんが

「じゃあほくのを少しあげるね」ゆうなさんに分けてあげた。「ありがとう、嬉しかった！」

するとけんたさんが「だって落ち込んでいたらほくもなんか悲しいからね」

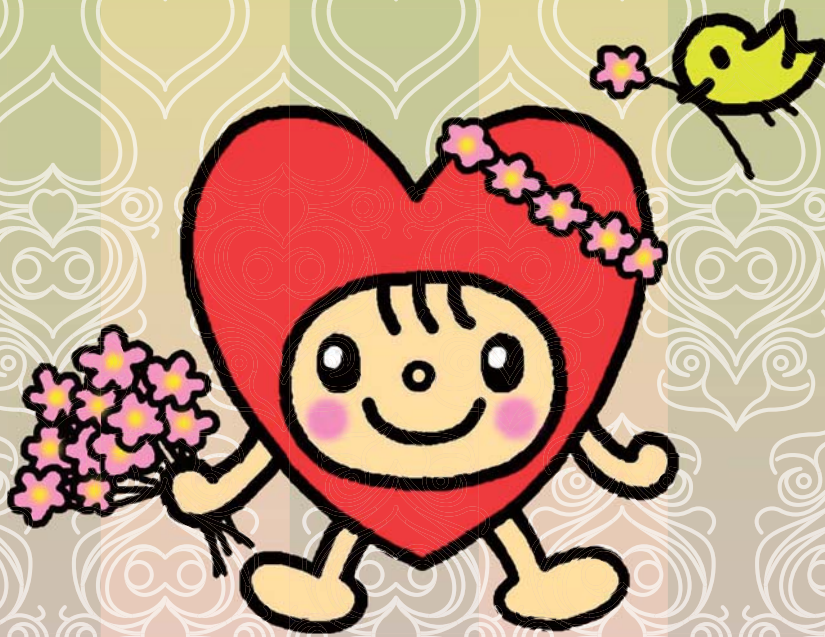
けんたさんの優しさでゆうなさんの気持ちもうれしくなったね

(年長 あじさい組)

※文中の子どもの名前はすべて仮名

「ねえねえ先生」とは

園児のつぶやきや行動の中から、こどものやさしさや思いやりが感じられるものを、先生が短い文章で表現したものです。



熊本市人権啓発キャラクター
ラブミン



みんな幸せになりたい
熊本市人権啓発市民協議会